

# Kidswell.Bio

バイオで価値を創造する -こども・家族・社会をつつむケアを目指して-



証券コード：4584

# 2024年9月 FAQ

2024年10月11日

キッズウェル・バイオ株式会社

© 2024 Kidswell Bio Corporation.



## お問い合わせ内容

## 回答

バイオシミラー事業に関して、「今の事業モデルの限界が見えつつある」等、9月2日に公表された日刊薬業の記事でお話をされていましたが、その反面、今後新しいバイオシミラーの開発を進めるといことも発表されております。事業モデルの限界が見えてきているにもかかわらず、開発投資を行うことで将来御社にリターンは得られるのでしょうか。

現在のバイオシミラー事業においては、上市後の原薬供給等のため、売上高の成長と共に製造運転資金が大きく増加し、資金繰りを圧迫するため、資金調達が困難である現状において、今までの開発投資と製造運転資金を自社で負担する形での更なる成長は困難だと考えております。一方で、今後も新規バイオシミラー参入の機会は数多く訪れることから、開発リスクや原薬供給義務等を負わない形で、パートナー企業と共に新しいバイオシミラー開発に取り組んでいくことで、より多くの製品に関与し、十分なリターンが得られるものと考えています。

9月2日に公表された日刊薬業の記事に「キッズウェル・バイオグループの成長に向けた戦略として、M&Aを含む複数社との提携も選択肢にある」ということが述べられていました。そのM&Aの形として、特に「より大きな企業がキッズウェル・バイオを買収する」というパターンについては既存株主にとっても大きな影響があると考えております。これらM&Aに向けた方針について現状と補足説明をお願いします。

同紙の取材において、M&Aは当社の主要事業の課題を解決し、その価値をさらに高める手法の可能性の一つとして言及させていただきました。現時点においてM&Aに関して具体的な方針が確定しているわけではありませんが、株主を含むステークホルダーにとっての価値最大化につながるよう、複数の企業と継続的な協議を進めています。

## お問い合わせ内容

## 回答

御社の子会社であるS-Quatre（エスカトル）ですが、今年度中に開発パートナーとの契約締結を目指して現在交渉されていると思います。契約締結後、御社とエスカトルにどのようなリターンがあるのか教えてください。また、今後エスカトルが資本業務提携を行う場合、自然と御社のエスカトル社に対する保有株式比率の減少にもつながると思いますが、このM&Aに関する方針も教えてください。

エスカトルが開発パートナーと契約締結をすることで、開発の加速 = 事業価値向上の加速につながるものと考えています。また、当社からのエスカトルに対する資金的な支援を軽減することができ、当社の資金調達ニーズを更に軽減することに繋がります。なお、エスカトルが外部企業等からの出資を受けることで、当社保有比率は減少しますが、当該出資によりエスカトルの価値が向上し、当社保有分の価値向上につながるよう、親会社として適切に対応してまいります。

株主構成に関して、短期的にリターンを求める個人株主が多く占めている状況から、中長期的に株式を保有する株主を増やすことが株価対策の一つになると思います。国内外の大手製薬企業からの出資に関するビジネス活動、有力な機関投資家へのアプローチは行われているのでしょうか。

当社としても、当社株式を中長期的に保有する株主を増やすことが、適切な株価形成には必須であると考えており、事業シナジーが見込める事業会社、国内外の機関投資家等とのコミュニケーションを継続しております。

# KIDS WELL, ALL WELL

こどもの力になれること、こどもが力になれること

本資料はキッズウェル・バイオ株式会社（以下、当社という）をご理解いただくために作成されたものであり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

本資料に含まれている今後の戦略・計画、将来の見通し及び その他将来の事象等に関する記載には、本資料の発表時点において合理的に入手可能な情報に基づく当社の仮定、見込み等が含まれます。そのため、実際の業績、開発進捗等は、今後の研究開発の成否や将来における当局の対応、事業パートナーの状況等、現時点では不明又は未確定な要因によって、本資料の記載とは異なる結果となる可能性があります。